

SaaS および エンドポイント向けデータ保護サービス

PowerProtect Backup Service

～ ご紹介 ～

デル・テクノロジーズ株式会社
DPS事業本部
安澤 遥平

2021年8月19日（木）

DELLTechnologies

会社概要

会社名

デル・テクノロジーズ株式会社
Dell Technologies Japan Inc.

本社所在地

〒212-8589
神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエアビル

事業所

本社、新宿オフィス(東京)、三田オフィス(東京)、川崎ラボラトリ(神奈川)、
西日本支社(大阪)、名古屋支店(愛知)、広島支店(広島)、九州支店(福岡)、
豊田技術センター(愛知)、宮崎カスタマーセンター(宮崎)

事業所所在地[こちら](#)

設立年月日

1989年6月(2020年8月商号変更)

資本金

300,000,500円

代表取締役社長

大塚 俊彦

従業員数

3,260人(2020年8月現在)

事業内容

日本におけるデル・テクノロジーズ製品、ソリューション、サービスの販売、ならびに保守業務

役員一覧

[こちら](#)

Dell Technologies の概要

グローバルスケール

\$94.38B FY21 Revenue	約16.5万人 180か国の社員	98% Fortune 500のご支援	25 製造拠点	200k 出荷件数/日
---------------------------------	----------------------------	-------------------------------	-------------------	-----------------------

イノベーション

\$4.5B 年間R&D投資	#2 Fortune 500賞賛される企業	28,092 取得申請済み特許	\$100M 年間ベンチャー投資
--------------------------	---------------------------------	---------------------------	----------------------------

カスタマーフォーカス

34,000 サービスプロフェッショナル	>40,000 営業専任チーム	95% 顧客満足度(グローバル)	3年連続1位 「顧客満足度調査」PC部門	
--------------------------------	------------------------------	----------------------------	--------------------------------	--

テクノロジーリーダーシップ

#1シェア* ストレージ、サーバー、ハイパーコンバージドシステム、 ハイパーコンバージドソフトウェア(VMware)	11 Magic Quad Leader	85% ISG内ソフトウェアエンジニア比
---	-----------------------------	--------------------------------

Source: Revenue of CY2020 Q1, IDC Worldwide Quarterly Enterprise Storage Systems Tracker, 2020Q1, Revenue of CY2020 Q1, IDC Worldwide Quarterly Server Tracker, June 9, 2020, Revenue of CY2020 Q1, IDC Worldwide Quarterly Converged Systems Tracker, June 18, 2020

Source : Gartner: As of July 25, 2019

Dell Technologies 製品ポートフォリオ

Client Solutions & OEM

Precision Rack / Mobile / Tower | **Latitude** / Latitude 2 in 1 | **XPS** / XPS 2 in 1 / XPS Tower | **OptiPlex** Tower / Small / Micro / All-in-One / Ultra | **Wyse Thin Clients** / Desktop / Mobile / All-in-One

Vostro Mobile / Tower | **Chromebook** / CB 2 in 1 | **Inspiron** Mobile / Tower / All-in-One / Gaming | **Alienware** Mobile / Tower | **Monitors**

Accessories: Docks, Keyboards, Headphones, Bags | **Unified Workspace** | **OEM & Customized Services / Edge IoT Gateways / Embedded Box PCs / Rugged Tablets / Mobile / Server**

vmware

(Selected Primary Products)

- Cloud Foundation™
- vSphere®/ ESX®
- vRealize®
- NSX®/ NSX Cloud™
- vSAN™
- Site Recovery Manager™
- vCloud® Suite
- vCloud® NFV™
- Fusion®/ Horizon®
- Horizon® FLEX™
- Workspace ONE®
- HCX®

(Selected Primary Solutions)

- Tanzu™
- Tanzu™ Greenplum®
- Tanzu™ GemFire®
- Tanzu™ RabbitMQ®
- Spring
- Pivotal Labs®

Services

- Consulting Services
- Deployment Services
- Support Services
- Cloud Services
- Financial Services

(Selected Primary Products)

- CloudHealth® by VMware
- SD-WAN™ by VeloCloud®
- VMware Carbon Black Cloud™

boomi

- Boomi AtomSphere: Integration
- Master Data Hub
- Flow/B2B Management/ API Management

Secureworks

- Managed Security
- AETD Red Cloak™
- Counter Threat Unit™
- Security & Risk Cons.

virtustream.

- Enterprise Cloud
- xStream®
- Viewtrust

Dell EMC Infrastructure Solutions

Storage

PowerStore | **NX-Series** | **VPLEX** | **PowerVault ME**

UNITY XT | SC-Series | PowerVault ME | PowerMax | VMAX | XtremIO | PowerScale | ISILON | ECS

CI / HCI

PowerOne | VxBlock | VxRail | PowerFlex | VxRail | Ready Stack

Data Protection

RecoverPoint | Avamar | PowerProtect DP

PowerProtect DD | PowerProtect DP | AVAMAR | DLm

PowerEdge Server

Towers - Racks - Modular - Extreme - Rugged

Networking

Data Center - Campus - Branch - Wireless - SD-WAN - SAN - HPC - InfiniBand - Open Networking

OS10 | NSX | SONiC | Pluribus | big switch | PICA8 | vcloud | vmware | VERSA | RUCKUS

Special Solutions Select Program

Dell EMC PARTNER PROGRAM
Tech Connect - Select

Partner Program / Tech Select / Validated DC

Modular Data Center / Ready Solutions-Bundles-Nodes

Software

VSCALE

Storage Resource Management Suite

Storage Analytics

AppSync

PowerPath

VxFlexOS (Software Defined Storage)

Virtual Editions: PowerProtect DD, UNITY, ISILON Edge, CTA

RecoverPoint for Virtual Machines

Data Protection Suite

PowerProtect Software

Cyber Recovery Software, CyberSense

Open Manage Enterprise

Live Optics

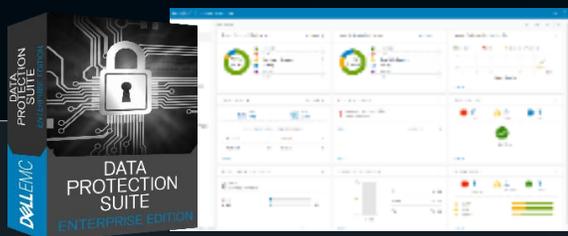
CloudLink KMS

Encryption Enterprise/Personal

Storage - Data Protection - Server - Tools

Dell Technologies データ保護ソリューションポートフォリオ

多彩なデータ保護要件を満たす
Dell Technologiesデータ保護のDNA



Data Protection Suite

Power Protect DD



Proven (実証済み)

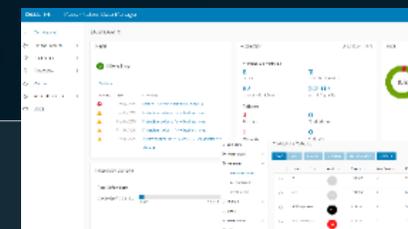
いま必要なデータ保護を
コンバージド・インフラで



Power Protect Data
Protection Appliance



デジタル変革時代を見据えた
最新データ管理プラットフォーム



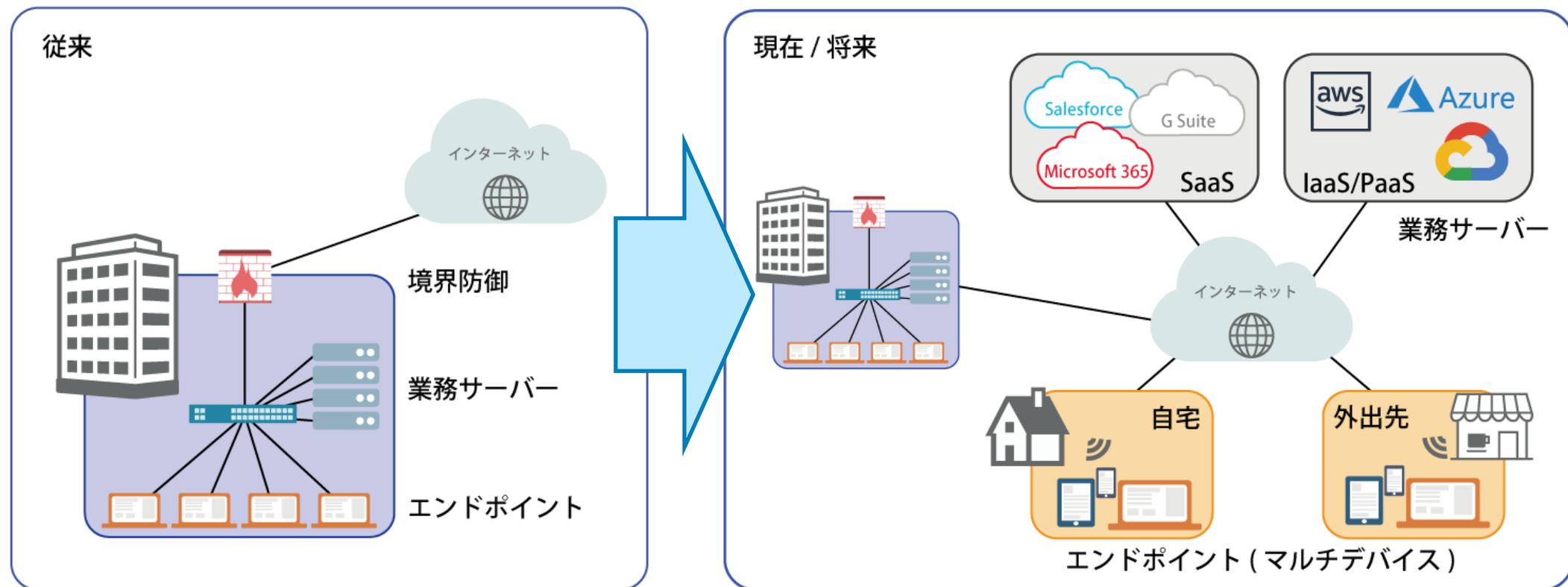
PowerProtect Software



Modern (最新鋭)

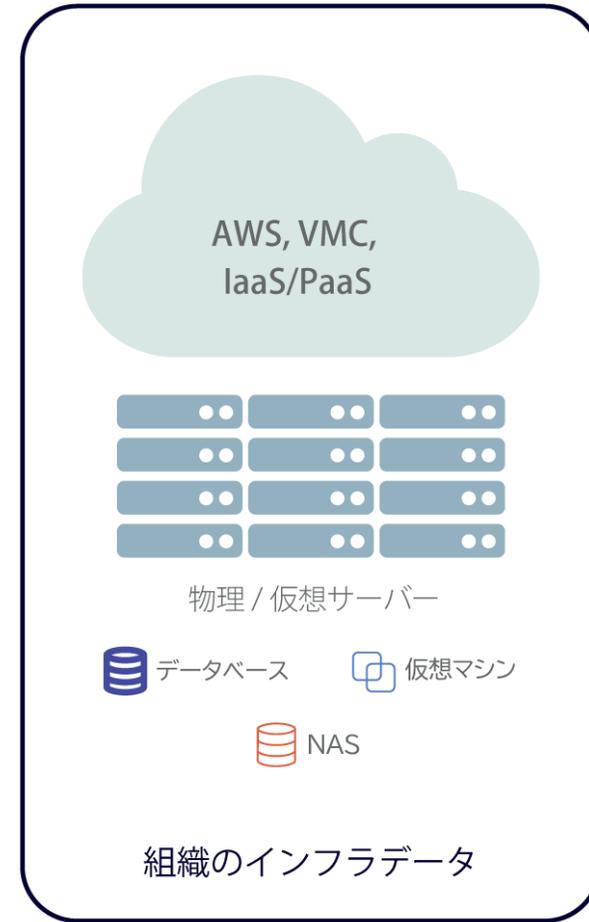
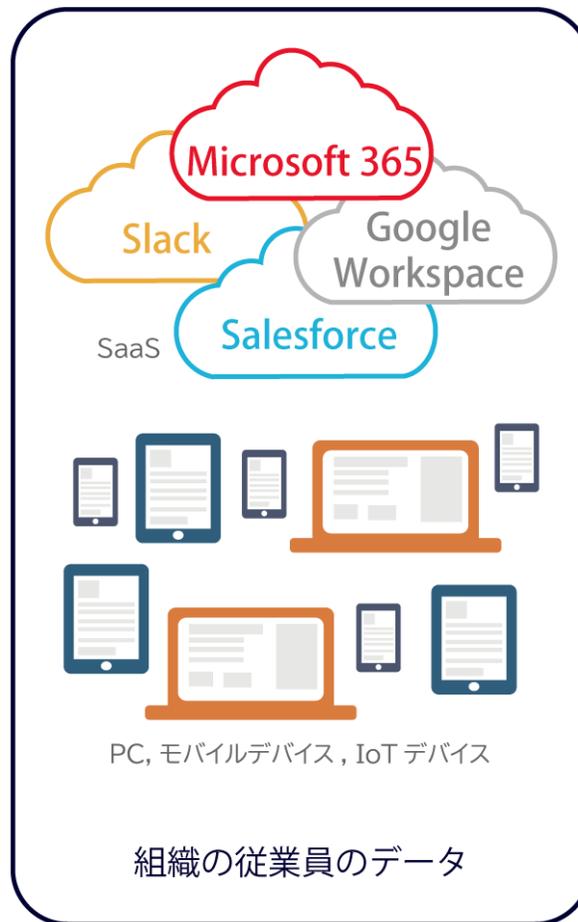
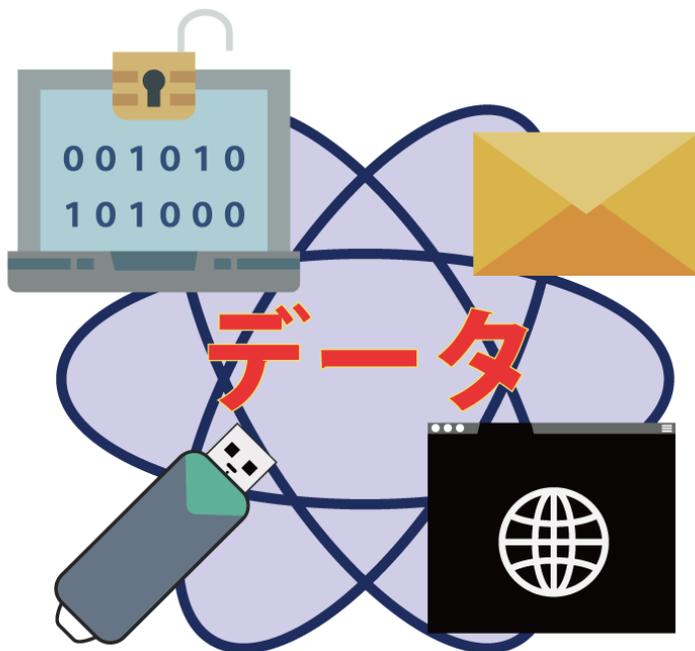
ITインフラの変化

- **COVID-19** によりテレワークが増加
- **クラウドファースト**戦略、複数SaaSの導入、ハイブリッドクラウド環境
- マルチデバイスによる**リモートワークフォース**



守るべきものはデータ

- クラウドと端末（マシン）上のデータ
 - 多くのデータがクラウドへ
 - IoTによりエンドポイント数も急増
- さまざまなリソース上のデータ保護が必須



データに脅威とコストをもたらすもの



データ損失

偶発的/故意の削除や破損
生産性/知財の損失に



セキュリティリスク

ランサムウェアのデータ損失
収益と評判の損失に



法務

eDiscovery要件への順守
コストと時間がかかり混乱



コンプライアンス違反

プライバシー規制に違反
罰金、評判低下に
処理にコストがかかり複雑

データ保護に必要なものとは？



データ可用性

信頼性の高いバックアップと
迅速なリカバリでデータを保護

サービスの可用性

6. サービスの可用性

a. 本サービス、第三者のアプリおよびサービス、または本サービスを介して提供される材料もしくは製品は、随時利用できなくなったり、限られた場合のみ提供されたり、お客様の地域またはデバイスによって異なったりすることがあります。お客様が、Microsoft アカウントに関連付けられた所在地を変更すると、お客様の以前の地域で利用していたまたは対価を支払っていたりした材料またはアプリケーションを再取得する必要が生じる場合があります。お客様は、材料または本サービスが違法または使用が許諾されていない国で、当該材料または本サービスにアクセスまたは使用しないこと、また、かかる材料または本サービスにアクセスまたは使用するためにお客様の所在地または ID を隠したり虚偽の表示をしたりしないことに同意するものとします。

b. マイクロソフトは、本サービスの稼動状態を維持するよう取り組んでいますが、すべてのオンライン サービスには中断および停止が時折発生します。マイクロソフトは、結果としてお客様に生じることがある中断または損失について一切責任を負いません。停止が発生した場合、お客様は、保存しているお客様のコンテンツまたは本データの取得ができなくなることがあります。本サービスに保存しているお客様のコンテンツおよび本データは、定期的にバックアップするか、第三者のアプリおよびサービスを使用して保存することをお勧めします。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/servicesagreement/>



“ユーザー企業は
自社のデータを
保護する責任が
あります”



“パートナーのバックアップソリューションを使用することを推奨します”



“SaaSアプリがバックアップ不要と仮定するのは危険です”

クラウド環境におけるデータ保護の必要性

企業はクラウドワークロードのための完全なデータ保護戦略を必要としています!

94%

の企業は新しいアプリケーションのために、クラウド（パブリック、プライベート、ハイブリッド）を選択しています。

87%

クラウドコンピューティングを**データ保護戦略の重要な要素**と捉えています。

60%

のお客様は**クラウドネイティブアプリのデータ保護に苦勞**しています。

54%

は、**SaaSアプリケーションのデータ保護に苦勞**しています。

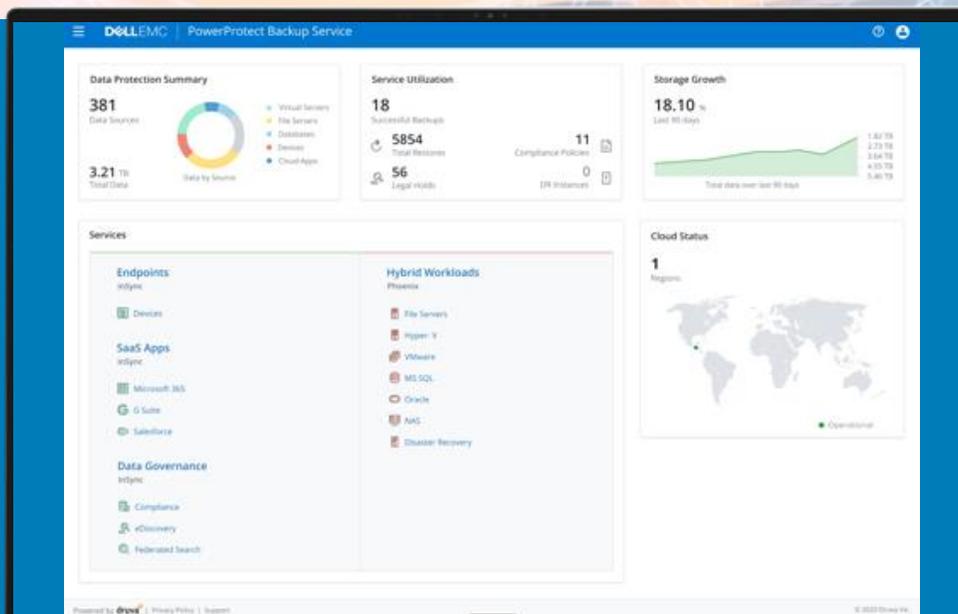
現データ保護環境では**将来予想される全てのニーズに対応できない**と考えている

80%

¹Vanson Bourne was commissioned by Dell Technologies to survey 1,000 IT decision makers across 15 countries globally on their data protection strategies, their approaches to data protection in cloud environments, and the relative preparedness of their businesses in cases of disruption
Source: ESG Research Publication, 2021 Data Protection Cloud Strategies Survey, February 2021

デル・テクノロジーズの最新 “データ保護 as a Service” オフリング： Dell EMC PowerProtect Backup Service

Protect
SaaS Apps
Endpoints



Protect
Hybrid
Workloads

Dell EMC PowerProtect Backup Service

SaaSアプリケーションおよびエンドポイント向け データ保護サービス

Microsoft 365

- Exchange Online
- Microsoft Teams
- SharePoint Online
- Microsoft OneDrive

Google Workspace

- Gmail
- Google Docs
- Google Slides
- Google Drive

その他 SaaS

salesforce

エンドポイント

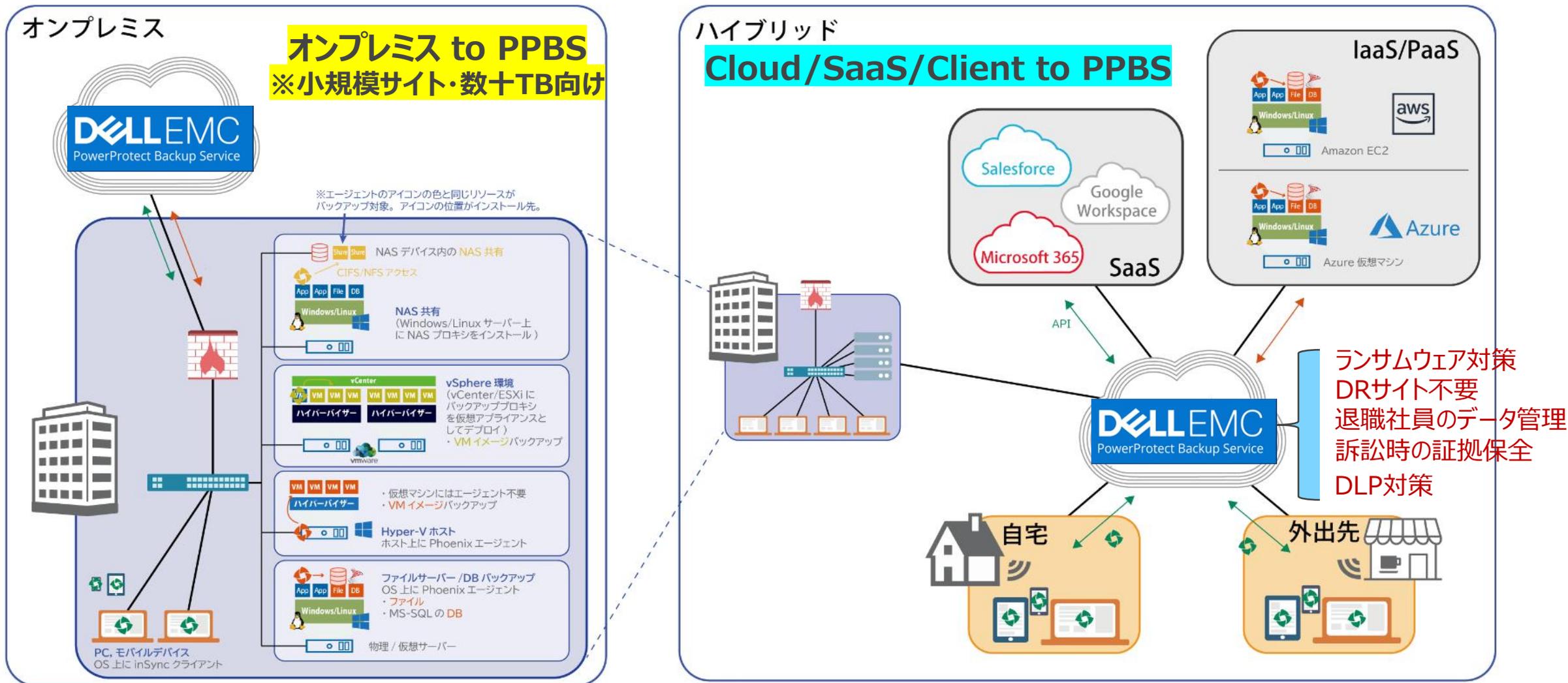
- ラップトップ
- モバイルデバイス

- SaaS やエンドポイント／エッジ環境のためのデータ保護 as a Service
- リモートワークで多用される主要なワークロードのデータを as a Service 方式で保護



PowerProtect Backup Service 概要

エンドポイント、オンプレ基盤、クラウド基盤 (AWS, Azure)、クラウドアプリケーション (Microsoft365、Salesforce 等) のデータ保護をクラウド型サービスで実現



PowerProtect Backup Service 特徴



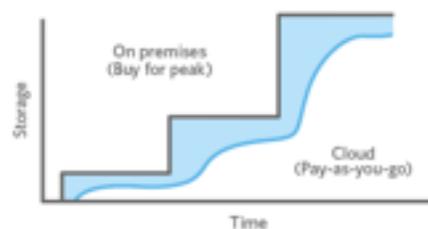
ハードウェア不要



データ効率



サブスクリプション



- ✓ SaaS Apps = User課金
- ✓ Endpoints = User課金

データの活用



SaaS (MS365) のデータ保護

Microsoft 365のデータリスク

1

意図しない削除

2

内部的な脅威

3

ランサムウェア

4

データ保持期間とコンプライアンス

5

訴訟とeディスカバリー

断片化された分散ストレージ



Microsoft 365はデータをどこに保存しますか？

マイクロソフトは、データストレージソリューションとして OneDrive for Businessを積極的に推進しています。データは、さまざまな制限のあるさまざまなアプリの複数の場所に保存されます。

Exchange Online

EOLサーバーに関連付けられたAzureストレージと、エンドユーザーデバイス上の一部。

OneDrive

AzureSQLストレージ。ユーザーは、ファイルシステム上で同期されたファイルのコピーを取得します。

SharePoint Online

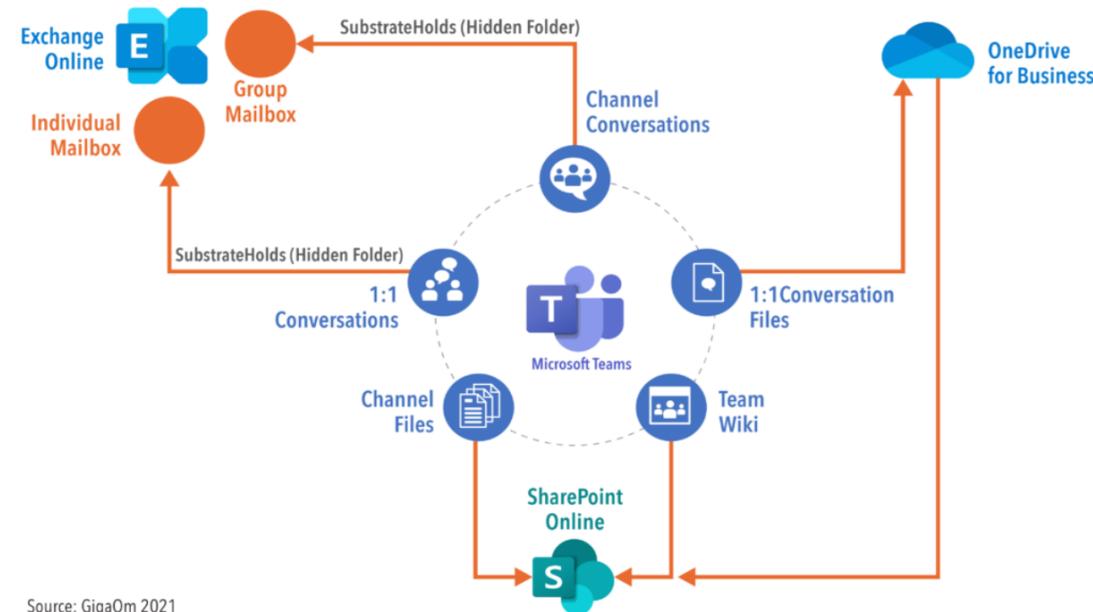
AzureSQLストレージ上のSharePointコンテンツデータベース。

Teamsから削除されたアイテムも保存します。

Teams

Azure BLOB、SQLテーブル、およびキューストレージ。ファイルはSharePointとOD4Bに保存されます。会議の記録はOD4B *に保存されます。

*used to be Stream until recently

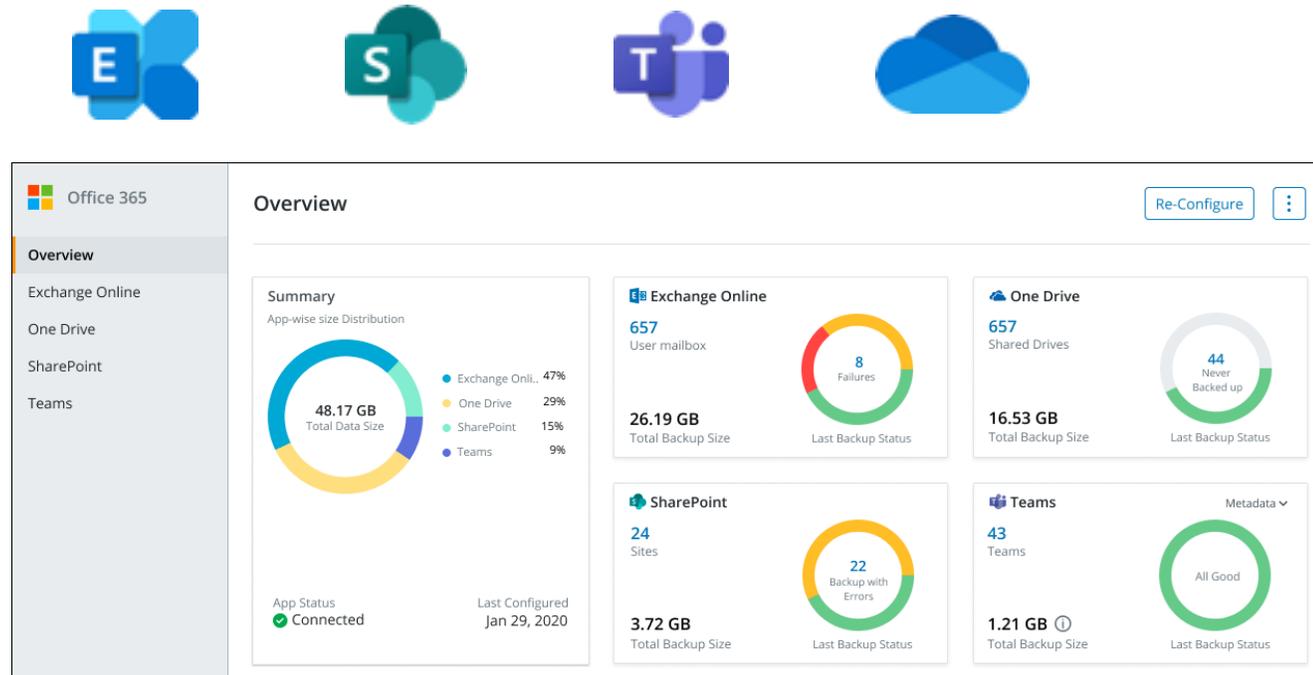


バージョンング、レプリケーション、ごみ箱、および保持ポリシー ≠ データバックアップ

PPBS Microsoft Data Protection

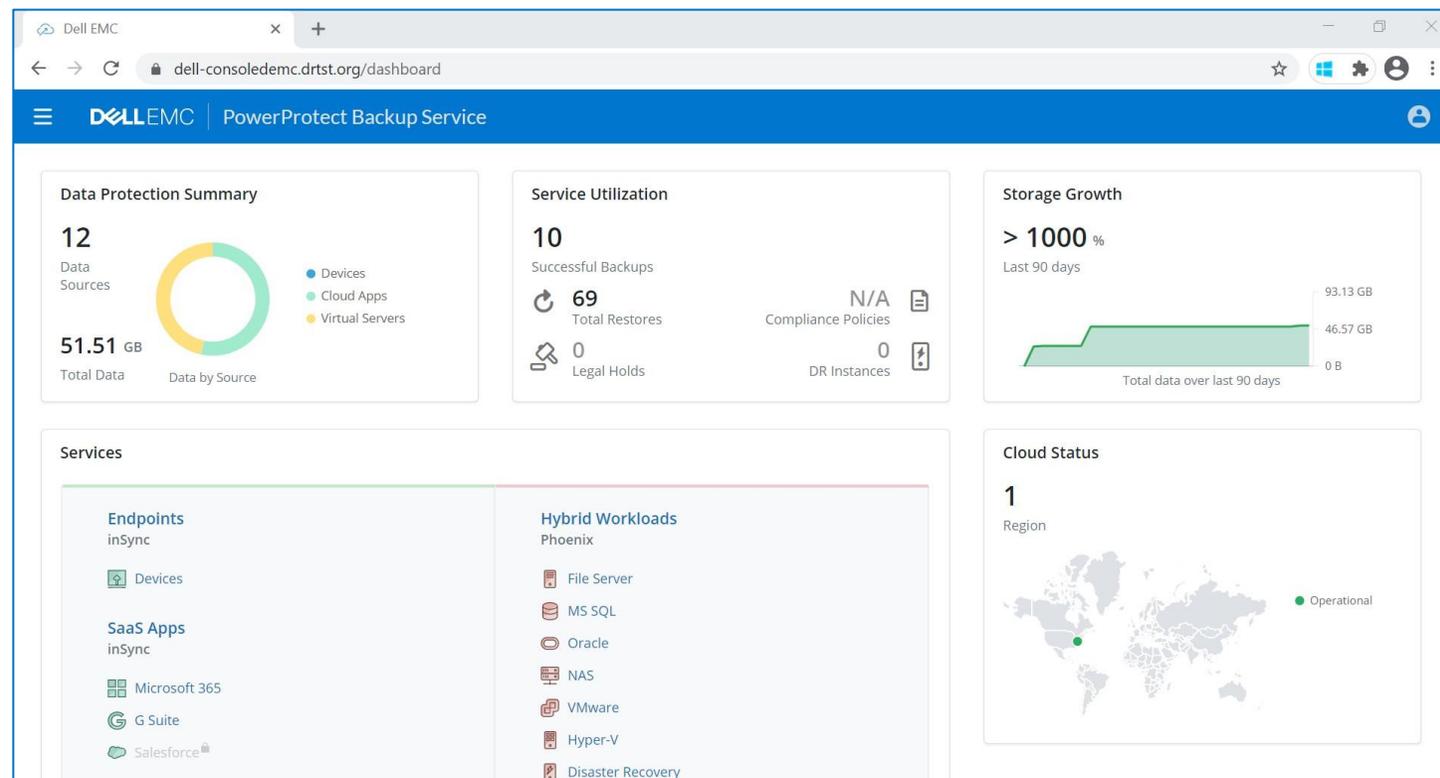


- Microsoft Exchange Online, Sharepoint Online, OneDrive, Teams
- アプリケーションとしての一貫性:
 - バックアップポリシーの構成と自動化:
保持期間、頻度、プロファイル
 - 粒度と柔軟性のあるリカバリー操作
 - 可視化されたモニタリング
- データからのさらなる価値:
 - eDiscovery
 - Compliance
- アーカイブライセンスやストレージコスト削減



バックアップ : 一元管理、自動化、信頼性

- 一つの管理コンソール : どこからでも管理可能
- 設定とポリシーの自動化
- 包括的 : 主なSaaSデータ + エンドポイント
- モニター : コンソール、レポート、アラート、SIEM*1 連携
- Cloud to Cloud API Integrations
 - バックアップの信頼性とパフォーマンスを確保するためのSaaSアプリAPIスロットリング



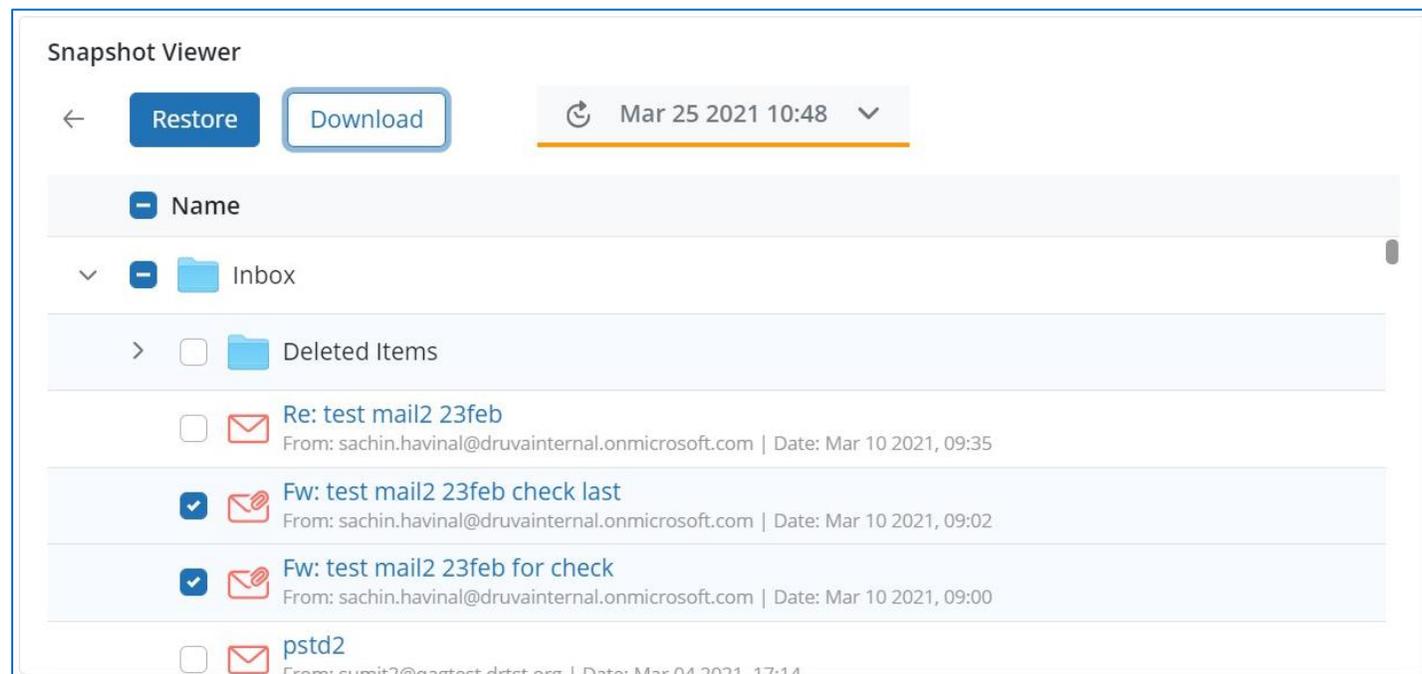
*1 : **SIEM** [Security Information and Event Management] (セキュリティ情報イベント管理)

猛威を振るう標的型攻撃に対する有効な対抗手段として、SIEMが注目されています。

SIEMはログを管理し、自動的に分析を行うソリューションです。サイバー攻撃は巧妙化しており、ログから攻撃を検出することは難しいと言えます。しかし、SIEMを利用すれば、複数の機器のログを組み合わせることで相関分析することができ、セキュリティインシデントを発見することが可能なのです。

リストア : 高速、柔軟、粒度

- 全てのシナリオに対するリストアオプション:
 - データ削除(意図的 or 不注意)
 - データ破損
 - ランサムウェア
- セルフサービス or IT主導
- バックアップのどのポイントへも
- 個別のファイルもしくは全体
- インプレイスもしくは、他のデバイスへ



セルフサービスリストア

MS365をPPBSでバックアップするメリット



1. クラウドにおける共同責任

デプロイの種類に関係なく
次の責任はお客様が必ず負います。

- データ
- エンドポイント
- Account
- アクセス管理



システムは冗長化されているが、ユーザーが誤って削除したり上書きするリスクがある

出展： <https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/security/fundamentals/shared-responsibility>

2. M365上でのウィルスやランサムウェア感染の対策
3. Exchange, One Drive, SharePoint, Teamsのバックアップが可能
4. 93日間を超えた「ごみ箱」のデータを保護
5. 退職したユーザーのデータを保護
6. エンドポイントとクラウドでファイルの場所を簡単に検知



クラウド側でバックアップされていて、バックアップは必要ないと思っていました。

エンドポイントのデータ保護

エンドポイントのバックアップ、リカバリ、アーカイブ

- クロスプラットフォーム、一元化されたポリシー管理
 - Windows, Mac OS X, Android, iOS, Linux
 - ユーザープロファイル、ストレージ割当量、保存期間を設定可能
 - セキュリティ、法令順守、地域データプライバシーに関する制御
- 操作不要、高性能なバックアップとリカバリ
 - データバックアップ – 最短5分間隔 (デフォルト4時間間隔)
 - ユーザー設定もバックアップ、ダウンタイムを最小化
 - **エンドユーザー、IT管理者のいずれもリストア実行可能**



エンドポイント向け情報漏えい対策 (DLP)

なくしたデバイスを見つけ出しデータを削除

- 正確な位置情報追跡
- バックアップから紛失時のデータを確認
- 紛失や盗難されたデバイスから重要データをリモートワイプ
 - 管理者が起動、または自動起動
 - BYODのサポート
- デバイス上でのファイル強制暗号化

DLP Overview Data last updated on 04:03:58 PM

All Profiles | All Storage | Search by user name, email

DLP Summary 4 Devices Traced

DLP Statistics

Normal	58
On Hold	1
On Alert	0
Decommissioned	0
Decommissions in progress	0

Users With

Trace Enabled	4
Encryption Enabled	0
Auto Delete Enabled	0

User Name	Email	Device Name	Last Connected	Location	Auto Delete	Encryption	DLP Status
Paul Mitchell	paul.mitchell.d..	ERAL180	04/27/21	Milford,United States	Disabled	Disabled	Normal
Paul Mitchell	paul.mitchell.d..	eral182.Iss.emc..	N/A	Unknown	Disabled	Disabled	Normal
Paul Mitchell	paul.mitchell.d..	PM_iPhone	04/27/21	Will,United States	N/A	Disabled	Normal
Hee Vee Lee	heevlee@gmail.co..	W10BP37L13	04/27/21	Singapore.Singapore	Disabled	Disabled	Normal
Chee Wai Yeong	cheewai.yeong@d..	W10FKHH3X2	N/A	Disabled	Disabled	Disabled	Normal
Jit Chuan Tan	jit-chuan.tan@d..	WSK's MacBook A..	04/27/21	Singapore.Singapore	Disabled	Disabled	On Hold

DLP Details

Platform	Windows
DLP profile	Test_Profile
Last connected on	Tue Apr 27 08:28:54 2021
DLP status	Normal

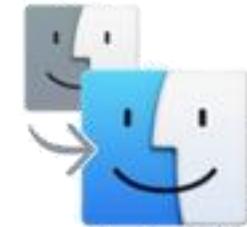
Buttons: Backup Now, Upgrade, Enable, Disable, Delete, More



OS移行とPC交換



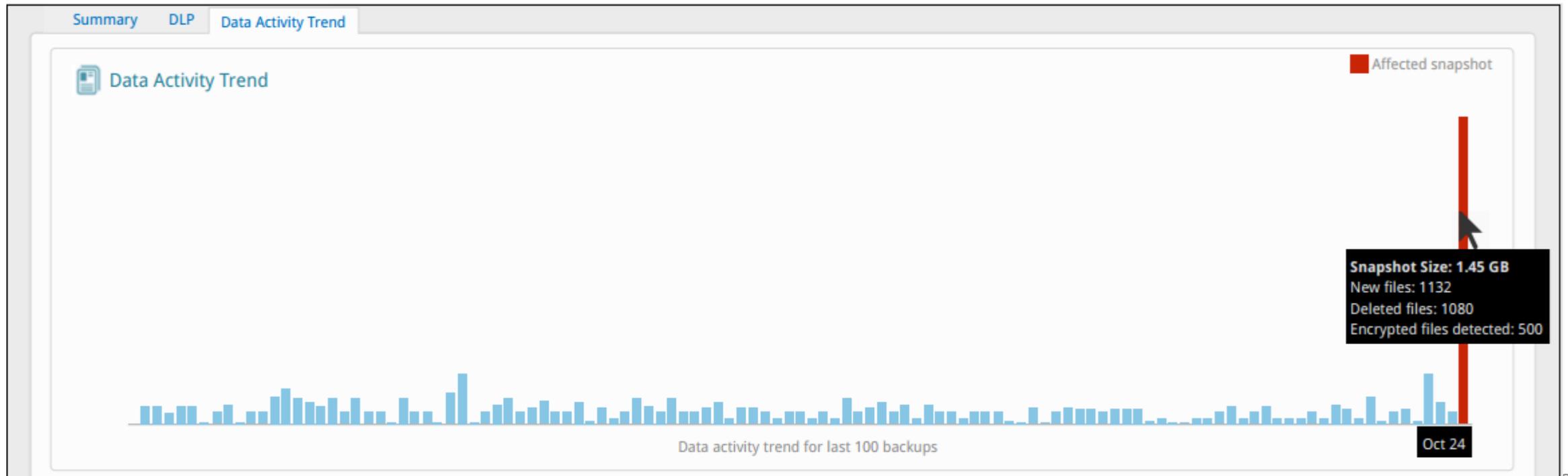
- **IT部門への問い合わせ削減、運用コストを削減**
 - エンドユーザーのセルフサービスによる復元
- **データ損失に関するリスクと費用の削減**
 - 手作業をなくす
- **ユーザーの生産性向上**
 - データのほかシステム設定、アプリ設定も保存
 - 100% 自動化、エンドユーザーの作業不要
 - ダウンタイムが少ない



OSの入れ替え時にも！

ランサムウェアの容易な検出 – 異常データ操作

- 完全分離された変更不可能なスナップショットにより元データを確実にリカバリ
- 異常データアクティビティの監視と潜在的な脅威に対するIT部門へのアラート
- アラート管理のためSIEMツールと連携
- 横断検索機能により情報セキュリティ部門の調査と対処を実現
- 指定日時へリセットするIT部門手動の一括リカバリ



1つのサービスで幅広いユースケースのカバレッジ

在宅／リモート含めたエンドポイント

在宅勤務・リモートワーク下にある

端末内データと

同時に使われる

SaaSデータに

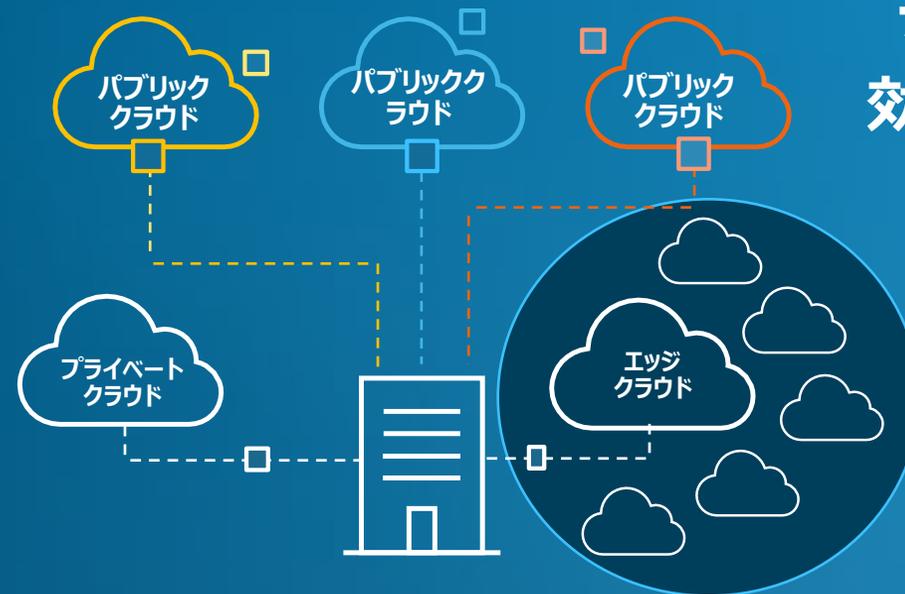
高度な保護



マルチクラウドのエッジ環境

分散する拠点や小規模エッジ環境の

データを
効率的に
保護



コンプライアンス・セキュリティーを支援する機能によるレジリエンスの強化
As a Service モデルでの提供による運用負荷と働き方の改善

マルチクラウド環境におけるデータ保護ソリューション



ハイブリッドクラウド



パブリッククラウド



SaaS



プライベートクラウド



コンテナ



クラウドネイティブ



マルチクラウド

DELL Technologies Data Protection

データ保護のために複数のベンダーを利用するリスク

71% データを回復できない可能性が高い

15% 予期しないダウンタイムが発生する可能性が高い

48% 重要データが失われる可能性が高い

63% 災害発生時データにアクセスできなくなる可能性が高い

DELLTechnologies